

## 令和2年度福島大学教員免許状更新講習講習一覧

※全講習、講習料：6,000円になります。

※同一講習名の講習は、重複して受講できません。（令和元年度受講の場合も同様です。）

### 【必修領域】すべての受講者が受講する領域

令和2年8月5日現在

職種	講習番号 (システム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の持ち物 (事前購入デ キスト)	講習の 開講形態	試験の方法	試験時の 持込	その他 (事前に知ってお いてほしい事項、 参考テキスト等)
全教員	1-A (2009 RO01)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識（心のバリアフリー等について）などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題（消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等）について考察を行う。	中田 スウラ（人間発達文化学類教授） ・ 高谷 理恵子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月14日(土)	140人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-B (2009 RO02)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識（心のバリアフリー等について）などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題（消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等）について考察を行う。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授） 飛田 操（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月22日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-C (2009 RO03)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識（心のバリアフリー等について）などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題（消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等）について考察を行う。	中田 スウラ（人間発達文化学類教授） 木暮 照正（地域創造支援センター教授）	福島県いわき市  (いわき市文化センター4階 総合教育センター教職員研修室)	6時間	令和2年11月7日(土)	90人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-D (2009 RO04)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識（心のバリアフリー等について）などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題（消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等）について考察を行う。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授） 住吉 チカ（人間発達文化学類教授）	福島県郡山市  (ビッグバレットふくしま)	6時間	令和2年8月7日(金)	140人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可 (講義で配布した資料の持ち込み)	特になし
全教員	1-E (2009 RO05)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識（心のバリアフリー等について）などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題（消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等）について考察を行う。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授） 木暮 照正（地域創造支援センター教授）	福島県会津若松市  (会津アビオ)	6時間	令和2年12月19日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類または教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

主な受講対象者			講習番号 (JAFM コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておてほ しい事項、参考テキス ト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-A (2009 MO01)	【選択必修】学習指導 要領・教育政策	学習指導要領の改訂の動向に関し、歴史的な経緯を振り返りながら解説する。そして、最近のカリキュラム改革やその周辺をめぐる議論について理解を深める。また、学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 坂本 篤史（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月23日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-B (2009 MO02)	【選択必修】教育政 策・危機管理	学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校の教育活動全般にわたる危機管理上の課題を捉え、安全確保にかかわる今日的な状況と危機管理の在り方について、自校の実態をもとに省察し、新たな視点を学ぶ。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県郡山市  <b>(ビッグバレット ぶくしま)</b>	6時間	令和2年8月6日(木)	70人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-C (2009 MO03)	【選択必修】学校を巡 る変化・組織的対応	学校を巡る近年の状況の変化について考察を行う。PISAなど学力の国際比較に見られる傾向を糸口に、児童・生徒の学習意欲の問題、保護者の意識の変化、社会の学校観などを扱う。子どもの貧困の問題についても扱う。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。	中田 スウラ（人間発達文化学類教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県いわき市  (いわき市文化センター4階 総合教育センター教職員研修室)	6時間	令和2年11月8日(日)	90人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-D (2009 MO04)	【選択必修】教育政 策・組織的対応	学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県会津若 松市  (会津アピオ)	6時間	令和2年12月20日(日)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
小学校 中学校	特定し ない	特定し ない	2-E (2009 MO05)	【選択必修】カリキュ ラムマネジメント	学校・地域の特色や教科横断的な視点などから教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組について、その目的や先進的な取組を基に理解を深める。さらに自己の課題意識に基づき省察や新たなアイデアを出していくことで、自己実践、学校における具体的な取組に生かすことを目指す。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月3日(火)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・自校の教育課程	講義	筆記試験	可	特になし

主な受講対象者			講習番号 (JAFM コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておく べき事項、参考テキ スト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
小学校 中学校	特定し ない	特定し ない	2-F (2009 M006)	【選択必修】アクティ ブ・ラーニング	アクティブラーニングは、日本の小学校や 中学校等も積極的に取り組まれてきた授業 実践の延長上にあります。アクティブラー ニングに関する最近の議論を紹介しつつ、 これまでの授業研究による知見を踏まえ、 「主体的・対話的で、深い学び」を実現す るためには何が求められるかについて考え を深めていきます。	坂本 馬史 (人間発達文化学類准教 授)	福島県福島市	6時間	中止 令和2年6月13日(土)	70人	・受講票 ・筆記用具	講義、グル ープワー ク	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-G (1909 M007)	【選択必修】教育相談 (いじめ及び不登校へ の対応を含む。)	学校現場の教育相談のありかたについて論 じる。前半は、不登校はもとより、発達障 害、非行、いじめなど事例を通して相談の 理論と実際、留意点を詳述する。特に、問 題行動との関連を中心に、保護者への対応 について事例に基づいて実践手法を学ぶ (生島)。後半は相談面接の基礎、SC活用 を含めたチーム支援、いじめ・不登校への 対応、効果的な別室登校支援等について検 討する(青木)。	生島 浩 (人間発達文化学類教授) 青木 真理 (学校臨床支援センター 教授)	福島県福島市	6時間	令和2年10月17日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-H (2009 M008)	【選択必修】進路指導 及びキャリア教育	学校教育における進路指導を核としたキャ リア教育の意義とその役割について、職業 発達心理学の視点から検討する。進路選 択・キャリア発達の理論、キャリア教育に 関する研究動向、今日のキャリア教育の動 向とを取り上げる。学校教育における キャリア教育の具体的な展開については、 現場の諸課題との関連を踏まえながらそ の在り方を考えてみたい。個人で行うワー クを織り込みながら実施する。	五十嵐 敦 (教育推進機構教授)	福島県郡山市	6時間	令和2年8月6日(木)	70人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
小学校 中学校	小学校 教諭 中学校 教諭	特定し ない	2-I (2009 M009)	【選択必修】学び合う 道徳授業の探究	1. 「考え、議論する」道徳科への転換の 趣旨を解説する。 2. インテグレイティブ・シンキングによ る道徳授業のあり方について解説する。 3. 西川純氏が提唱する『学び合い』の基 本的な考え方について講義する。 4. 小学校及び中学校の新しい道徳科の学 習指導案を作成する。	松下 行則 (人間発達文化学類教 授)	福島県福島市	6時間	令和2年12月12日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義と質疑 応答を中 心に行う	筆記試験	可	『学び合い』につ いて事前に情報収 集しておくこと。 ※注：10/10開講 の「【選択】学び 合う道徳授業の探 究」と同一内容に なります
小学校 中学校 高等学校	小学校 教諭 中学校・高 等学校 英語科 教諭	特定し ない	2-J (2009 M010)	【選択必修】小学校英 語セミナー	小学校における英語指導の在り方を理論と 実践の統合を目指して講義を行う。前半は 認知心理学の記憶の視点及び言語政策の在 り方の講義を行う。後半は、実際の授業の DVDを見ながら実践上の創意工夫の在り 方を解説していく。小学校教諭はじめ、小 中高連携の観点から中学校・高等学校英語 科教諭も対象とする。	佐久間 康之 (人間発達文化学類教 授)	福島県福島市	6時間	令和2年9月12日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	講習で の配布 資料の み可	特になし

中止

(ビッグパレット  
ぶくしま)

主な受講対象者			講習番号 (カラム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておく べき事項、参考テキ スト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-K (2009 MO11)	【選択必修】国際理解 と異文化理解教育	「異文化理解の基礎と異文化体験のアク ティビティ」と「異文化交流と文学・芸 術」を扱う。「異文化理解の基礎と異文化 体験のアクティビティ」では、異文化理解 に関する基本的な概念について講義し、そ の上で異文化理解教育に活用できるような 異文化体験アクティビティを紹介する。 「異文化交流と文学・芸術」では、文学・ 映像作品を通して、異なる国家ならびに社 会・文化の対立と交流を確認すると同時 に、その意義を考察する。	川田 潤（人間発達文化学類教授） 高木 修一（人間発達文化学類准教 授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月17日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
小学校 中学校 高等学校	情報・ 技術・ 工業・ 数学・ 理科教 諭向け	特定し ない	2-L (2009 MO12)	【選択必修】情報科学 アップデート	情報科学・工学の分野で、比較的变化が早 く、かつ中学校・高等学校における教育内 容に関連した領域の知識をアップデートで きる内容の講義をおこなう。テーマは、著 作権など知的所有権の知識および個人情報 やプライバシー問題の整理、情報メディア 利用のあり方と社会生活の中での位置づけ について講義する。また情報ネットワーク の基礎および最新の情報セキュリティの状 況及び認証技術の基礎と応用について講義 する。小中連携の観点から小学校教諭も対 象とする。プログラミング教育についても 触れる。	神長 裕明（共生システム理工学類 教授） 篠田 伸夫（共生システム理工学類 教授） 中村 勝一（共生システム理工学類 准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月7日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	不可	特になし
幼稚園	幼稚園 教諭	特定し ない	2-M (1909 MO13)	【選択必修】幼稚園教 育要領改訂の動向等	子どもたちが家庭よりも園で過ごす時間が 長くなり、家庭での教育力の重要性が叫ば れつつも、保育の果たす役割がこれまで以 上に大きくなってきている。このような中 で幼稚園教育要領は改訂されたが、何が 変わったのか、あるいは何を変わらずにこれ までと同じように大事にしていけばよいのか を、本講義の中では考えていきたい。	大宮 勇雄（仙台大学教授） 原野 明子（人間発達文化学類教 授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月20日(木)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	平成29年告示幼稚 園教育要領
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-N (2009 MO14)	【選択必修】学校内外 の社会資源をいかに活 用するか	多様な福祉的課題を抱える子どもたちが学 校現場においても把握されるようになり、 家庭や地域との「連携」「協働」にもま ず注目が集まっているが、では具体的に どのような社会資源（ヒト・モノ・コト） があり、いかなる活用が子どもたちの教育 保障につながるのだろうか。そこで本講座 では、学校ソーシャルワーカー実践から見た 事例などを通して、参加者とともに教育現 場における社会資源の捉え直しを図って いきたい。	宮地 さつき（文教大学人間科学部 専任講師）	福島県福島市	6時間	中止 令和2年8月8日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

中止

【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の開講形態	試験の方法	試験時の持込	その他 (事前においてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	幼稚園教諭	SO1 (2009 SO01)	【選択】 幼児の表現を支える教材の考え方	現代の社会環境の変化により、乳幼児の心身の発達には危機にさらされている。そこで、その実態を踏まえつつ、さまざまな音楽教材や遊びを紹介しながら、教材研究の方法や、幼児の発達にふさわしい教材の展開などを考える。	白石 昌子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月3日(月)	50人	・受講票 ・筆記道具 ・動きやすい服装	講義	筆記試験	不可	特になし
教諭	幼稚園教諭	SO2 (2009 SO02)	【選択】 幼児の発達を通して保育を考える	保育において気になる子を例にとりながら、子どもの遊びや行為を解釈し、子どもの経験の意味について考える。また、これまで担任した子どもの中で「気になる子」をあげてもらい、気になる要因について考察をする。これらのことを通して、保育者の役割について考察する。	原野 明子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月6日(木)	40人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭向け	SO3 (2009 SO03)	【選択】 協働型園内研修の理論と実践	本講習は、幼稚園などの保育施設で職員が実施する研修である園内研修のうち、保育者ら一人一人の意見を引き出し、それを尊重しながら行う形式の園内研修である「協働型園内研修」をテーマとする。主な内容は、協働型園内研修の意義・適した問い、園内研修実施の難しさ対策である。もともと講習時間の約半分を削いで、模擬園内研修をグループワークとして行うことで上述の事項を体感的に学習する構成をとっていたものを、やむを得ず、個人ワークや講義的伝達に置き換えて実施する。そのため、「協働型園内研修」の効用の実感というよりは、「協働型園内研修」の様々な手法の紹介に比重を置いた講習になる。	保木井 啓史（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月25日(火)	50人	・受講票 ・筆記道具 (サインペン、フェルトペンなど太字が書けるもの)	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	SO4 (2009 SO04)	【選択】 特別支援教育の推進と充実をめざしてA	本講義では、学校や社会における障害理解や障害受容について学ぶことを目的とする。具体的には、障害概念と障害モデル、障害観の形成と変容（偏見・差別の解消）、インクルーシブ教育の現状と課題、事例の分析について理解を深める。具体的な技法の獲得ではなく、障害に対する理論的な考察を主として講義を進めるため留意してほしい。また、幼・小・中・高の先生方向けにわかりやすいように特別支援教育の基礎的な内容を扱う。	高橋 純一（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年12月6日(日)	100人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	SO5 (2009 SO05)	【選択】 特別支援教育の推進と充実をめざしてB	養護学校義務制施行から今日までの特別支援教育の変遷を振り返り、知的障害教育及び病弱教育の実践事例から指導のあり方を学ぶ。さらに、就学前の気になる子どもたちや親を対象とした発達支援の実践から指導の手がかりを考える。また、今後の特別支援教育の推進と充実のための諸課題について、心のバリアフリー、合理的配慮の提供や関係機関との連携、新学習指導要領に基づく授業実践などを中心に考える。	大関 彰久（人間発達文化学類特任教授） 片寄 一（人間発達文化学類特任教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月28日(土)	100人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S06 (2009 S006)	【選択】特別支援教育の 推進と充実をめざしてC	発達障害や知的障害のある子ども達に対する支援を行っていくのに活用が期待されている応用行動分析の入門となる事項を学ぶ。また、発達障害や知的障害のある子ども達が示す「気になる行動」とその対応法について、応用行動分析の観点から講義形式で考えていく。	鶴巻 正子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月8日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校国語科教諭	S07 (2009 S007)	【選択】国語教育セミ ナー(小学校教諭・中学校 国語科教諭)	国語科における「主体的」「対話的」、かつ「深い学び」とする授業の在り方を具体的な教材に基づく演習形式で考えます。「楽しい授業」「国語の力をつける授業」とはどうあるべきか、明日の授業に活きる理論と実践を確認していきます。幼小中連携の観点から幼稚園教諭についても対象とする。	佐藤 佐敏（人間発達文化学類教授）	福島県郡山市 (ビッグバ レットふく しま)	6時間	令和2年8月3日(月)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	参考テキスト： 佐藤佐敏『国語科 授業を変えるアク ティブ・リーディ ング』明治図書
教諭	中学校国語科教諭 高等学校国語科教 諭	S08 (2009 S008)	【選択】国語セミナー日 本語学	言語学の一分野としての日本語学（国語学）に関する講義を行う。具体的には、国語教育で扱われている国文法と、日本語学・日本語教育で扱われる日本語文法との共通点、相違点について概観し、ことばの教育のあり方について考える。	中川 祐治（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月4日(火)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校国語科教諭 高等学校国語科教 諭	S09 (2009 S009)	【選択】国語学セミナー 日本文学（古文）	上代の日本文学について、以下のテーマで概説します。①上代文学の時代背景、②上代の和歌と漢詩文、③上代の神話・伝説。取り上げる作品は、『万葉集』、『懐風藻』、『古事記』、『日本書紀』、『日本書紀』を予定しています。	井実 充史（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月17日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校国語科教諭 高等学校国語科教 諭	S10 (2009 S010)	【選択】国語学セミナー （漢文学）	古代思想探究 一 儒家・道家思想を中心に 先業期の諸思想のうち、儒家と道家とを中心に講述する。具体的な原典資料の提示とともに適宜映像資料の鑑賞もおこないつつ、寓話などの思想的展開や古代歌謡・古代神話への展開にも言及する。	湊澤 尚（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年9月5日(土)	30人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教 諭	S11 (2009 S011)	【選択】英語研究セミ ナーA	本セミナーでは「英語理解における記憶の役割と評価」、「英語教育におけるテストの意義とその方法」について講義を行う。「英語理解における記憶の役割と評価」では、言語を理解する際にかかわる記憶の種類とその重要性及びテストにおける評価のあり方について理解を深めることを目指す。「英語教育におけるテストの意義とその方法」では、さまざまなテストの役割とテスト作成から実施後の処理について理解を深めることを目指す。	佐久間 康之（人間発達文化学類教授） 高木 修一（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月4日(火)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前知っておきたい事項、参考テキスト等)
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教諭	S12 (2009 SO12)	【選択】英語セミナーB	英語を中心とした言語研究の成果に基づいて、英語の語彙、意味、構造などに関する事項を取り上げる。言語に対する理解を深めること、コミュニケーション能力を向上させることという英語教育・外国語教育の視点をふまえながら、それぞれの事項に関する知識の習得を目的とする。	朝賀 俊彦 (人間発達文化学類教授) 佐藤 元樹 (人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和2年8月5日(水)	50人	・受講票 ・筆記道具 ・英和辞書または英英辞書(電子辞書でも可)	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教諭	S13 (2009 SO13)	【選択】英語研究セミナーC	近代から現代の英米文学および関連する研究について講述し、教師の専門的力量や教授能力の向上に資することを目標とします。英語研究セミナーA・Bと併せて受講することにより、三分野に関する専門的な知見が得られるだけでなく、授業実践についても有益な情報が得られることとなります。	飯嶋 良太 (人間発達文化学類准教授) 高田 英和 (人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和2年8月3日(月)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭	S14 (2009 SO14)	【選択】小学校社会科セミナー	小学校で行う社会科教育について、指導法に関する新たな知見を紹介するとともに、社会科に関する様々な内容について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 稗田 惣男 (人間発達文化学類特任教授)	福島県郡山市 (ビッグバレットふくしま)	6時間	令和2年8月1日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具 ・小学校学習指導要領(平成29年度告示)解説社会科編	講義	筆記試験	可	・これまでに行ってきた社会科に関する実践を見直ししておく方が良いです
教諭	中学校社会科教諭	S15 (2009 SO15)	【選択】中学校社会科教材研究	中学校社会科(地理・歴史・公民)について、社会科としての指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、各分野について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 鍵和田 賢 (人間発達文化学類准教授) 小野原 雅夫 (人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和2年8月2日(日)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	高等学校公民科教諭	S16 (2009 SO16)	【選択】高等学校公民教材研究	この講座では、高等学校公民科の「現代社会」(2022年度より「公共」)、「倫理」について、それぞれの専門分野における研究を踏まえながら、それらを現場の授業においてどのように教材化していったらよいかを検討していきます。社会学、倫理学の研究者が教科専門の立場から講義を行い、それらの知見をどう実践に結びつけていったらいいのか考えてもらいます。	小野原 雅夫 (人間発達文化学類教授) 牧 田 実 (人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和2年10月11日(日)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	高等学校地理歴史科教諭	S17 (2009 SO17)	【選択】高等学校地理歴史科教材研究	高等学校地歴科(日本史・世界史・地理)について、地歴科としての指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、各教科について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 鍵和田 賢 (人間発達文化学類准教授) 小松 賢司 (人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和2年10月4日(日)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	小学校教諭 中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S18 (2009 S018)	【選択】算数教育もう一歩先へ	今日、日々の算数の授業において、深い学びの実現に向けた数学的活動の充実を図り、子どもたちにおける数学的に考える資質・能力をより一層育むことが期待されている。数学的活動の改善と充実に向けて、子ども観、授業観、算数観を新たに振り返り、今後の教材や授業づくりの方向性について考える。小学校教諭はしめ、小中高連携の観点から中学校・高校教諭も対象とする。	森本 明（人間発達文化学類教授） 菅 達徳（明治大学付属中野中学・高等学校教諭） ゲストスピーカー： 今野 真幸（南相馬市教育委員会学校教育課・指導主事） 渡部 京子（白河市立白河第一小学校）	福島県福島市	6時間	令和2年8月3日(月)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S19 (2009 S019)	【選択】幾何学とコンピュータ	講習1では、自然界や人工物に見られる様々な図形を取り上げ、それらに潜む数学的性質について紹介する。講習2から4では、無償ソフトウェア Processing や GeoGebra を使い、コンピュータ操作やプログラミングによって、様々な図形を描く方法や、数学教材を作成する方法を紹介する。コンピュータやプログラミングの知識は仮定しない。	中田 文憲（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月21日(土)	25人	・受講票 ・筆記道具 ・USBメモリ (講義中に作成したデータを持ち帰りたい場合)	講義、コンピュータを用いた実習	コンピュータを用いた試験・データ提出	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S20 (2009 S020)	【選択】これからの算数・数学の授業づくりについて考える	新学習指導要領の下での、数学的に考える資質・能力の育成を図る算数・数学の授業づくりが求められている。数学的な見方・考え方、数学的に問題発見・解決する過程を重視した数学的活動の充実を図る算数・数学の授業づくりについて考える。	森本 明（人間発達文化学類教授） 菅 達徳（明治大学付属中野中学・高等学校教諭） ゲストスピーカー： 今野 真幸（南相馬市教育委員会学校教育課・指導主事） 東城 恵（白河市立白河第一小学校教諭）	福島県福島市	6時間	令和2年10月3日(土)	70人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S21 (2009 S021)	【選択】現代解析学入門	「複素関数論と定積分計算」や「フーリエ解析とゼータ関数」、「測度論と現代確率論」や「マルコフ連鎖の諸性質」などの話題を通じて、高度な計算の方法や斬新な概念の捉え方について、高等学校までで学ぶ数学との相違や関連を意識しながら触れる。	和田 正樹（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月20日(木)	25人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校理科教諭	S22 (2009 S022)	【選択】小学校理科セミナー	令和2年度からスタートする新学習指導要領では学習過程を質的に改善し、「主体的・対話的で深い学び」を実現することを求めています。本講習では、小学校理科における特徴的な見方・考え方に焦点を当て、教室で実現する方法を探るとともに、中学校理科の探究への接続を意識したポイントを整理します。また、身近な教材やICT活用的事例もあわせて紹介します。	平中 宏典（人間発達文化学類准教授） 水澤 玲子（人間発達文化学類准教授） 村上 正義（人間発達文化学類 特任教授） 鈴木 昭夫（人間発達文化学類 特任教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月1日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校教諭（科目問わず）	S23 (2009 S023)	【選択】再生可能エネルギーをいかに伝えるか	福島県は「再生可能エネルギー先駆けの地」を掲げ、2040年・再エネ100%を目指している。再エネ発電を中心に、発電原理・実施例・導入推進施策・自治体のビジョン・近未来の課題などを解説する。再エネは教科の枠を越えて総合的に捉えることが重要である。理科（エネルギーについて）や社会（地域の資源・新しい産業）など各教科で取り上げる場合や、総合学習や課外活動で取り上げる場合などで、参考にさせていただきたい。	佐藤 理夫（共生システム理工学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月20日(木)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	福島県再生可能エネルギー推進ビジョンおよびアクションプランをご覧ください。（福島県HP・エネルギー課よりダウンロードできます。）

中止



対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前を知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S24 (2009 SO24)	【選択】 人理解のための脳科学	神経生理学および心理生理学の側面から、人の“脳と心”の理解を目的として、 ・生物が視覚や聴覚などの感覚系によってどのように世界をとらえているか、それらの活動の基になる神経細胞のふるまいを中心に概説する。 ・子どもや青少年の睡眠の特徴、睡眠覚醒パターン、異常な睡眠、生活習慣の改善と学業成績や精神衛生の関連について概説する。 理科教諭以外も歓迎。	小山 純正 (共生システム理工学類教員)	福島県福島市	6時間	令和2年12月5日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校理科教諭 高等学校理科教諭	S25 (2009 SO25)	【選択】 宇宙の創生と進化 (現代宇宙論)	近年のプランク衛星等による宇宙マイクロ背景放射の超精密観測結果から、初期宇宙においてインフレーションという加速的宇宙膨張が起こったと考えられています。一方、超新星の観測から、現在の宇宙も加速膨張していることが明らかになり、ダークエネルギー問題と呼ばれています。本講習では、最新の観測データから示唆される現代宇宙論の最前線について、数式を用いず理科の背景知識のみに基づいて平易に講義させて頂きます。	馬場 一晴 (共生システム理工学類准教員)	福島県福島市	6時間	令和2年8月29日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	不可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校教諭 (主に理科、家庭、技術、工業、社会、保健体育)	S26 (2009 SO26)	【選択】 熱利用と環境・衛生・快適性を結びつける	居住域や地域のエネルギーの有効活用を目指し、再生可能エネルギー、ヒートポンプや熱のカスケード利用の他、エクセルギーの概念を把握する。熱による居住環境や衛生、快適性の向上をどのように図るかに結びつける。例えば、ヒートはどのようにして暑さや寒さを感じるのか、病原性微生物からどのようにして罹患を防ぐのか等を、省エネルギーに考慮しつつ、身の回りの暖冷房や換気、給湯や浴場システム等での熱利用を考える。	赤井 仁志 (共生システム理工学類 特任教員)	福島県福島市	6時間	令和2年10月10日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校教諭	S27 (2009 SO27)	【選択】 グラフィカル・プログラミング言語 Scratch入門	小学生向けプログラミング教育で注目を集めているグラフィカルなプログラミング言語Scratch (スクラッチ) の入門講座を実施します。Scratchの初心者向けです。Scratchの簡単な講習を行った後に、小学生向けのプログラミング課題を考案・制作し、参加者の間で共有しパソコン間の通信を使って改善点を議論します。小中連携の観点から中学校教諭も対象とします。	増田 正 (共生システム理工学類特任教員)	福島県福島市	6時間	令和2年8月21日(金)	35人	・受講票 ・筆記道具	講義・実習・討議	筆記試験	配布資料の参照可	Scratchの参考図書を読むか、インターネット上の解説を読んで、簡単なScratchのプログラムを作って予習しておくと思えます。
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校理科教諭 中学校技術科教諭 高等学校情報科教諭 高等学校工業科教諭	S28 (2009 SO28)	【選択】 インターネットを活用した教材作成一気象データを用いた気象教材の作成ワークショップ	インターネット等で公開されている様々なデータを素材に、より効果的な教材を作成できることが期待できる。本講座では、teiten2000プロジェクト等で公開されているデータを活用し、学習指導要領(理科)で述べられている気象観測の内容に即した教材作成を例に、ワークショップ形式で開講する。ワード、エクセル、パワーポイントの少なくともいずれか1つを用いて教材・教案を作成するので、日常的に使えることが望ましい。	篠田 伸夫 (共生システム理工学類教員)・ 渡部 昌邦 (あぶくま地域展開ネットワーク研究会・代表)・ 渡邊 景子 (東京女子体育大学 講師)	福島県福島市	6時間	令和2年9月5日(土)	18人	・受講票 ・筆記用具 ・作成した教材を持ち帰りたい方はUSBメモリをご用意ください	・ワーク ・ショップ	筆記試験 および実 技成果物	可	教材の作成や教案を作成しますので、作成したい教科(理科、技術科、情報科)の学習指導要領、教科書をお持ちください。
教諭	小学校教諭	S29 (2009 SO29)	【選択】 小学校音楽科教育の理論と実践	理論的には音楽科教育の歴史と思想・哲学、音楽科カリキュラム論、実践的にはボディ・パーカッションやサウンド・エデュケーション、即興等を扱う。また、日本との比較対象として北欧の音楽教育やコミュニティ音楽療法を取り上げることで、今後の小学校音楽科教育の在り方について総合的に考究することを目的とする。	杉田 政夫 (人間発達文化学類教員)	福島県福島市	6時間	中止 令和2年6月28日(日)	40人	・受講票 ・筆記道具	講義、ワーク ・ショップ、 簡単な 実技	筆記試験	可	特になし

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	中学校音楽科教諭 高等学校音楽科教諭	S30 (2009 S030)	【選択】西洋音楽における編曲の歴史と実践	本講習では、編曲の歴史をたどりそれぞれの時代に施された意義について考察します。アレクサンダー・トランスクリプション、リコンポジション等編曲の方法によって呼称が異なっていることを知り、編曲の方法を分析することで編曲についての理解が深まり教育現場での実践にも役立ちます。編曲の歴史や実際を考察したのち、簡単な編曲にも取り組みます。	横島 浩（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月8日(日)	12人	・受講票 ・筆記道具	講義、実習	筆記試験	可	・特になし
教諭	中学校音楽科教諭 高等学校音楽科教諭	S34 (2009 S034)	【選択】鍵盤楽器の演奏法および伴奏法	音楽科においては、近代までの西洋音楽のみならず、多様な音楽をその背景となる文化・歴史とのかかわりから理解することが求められている。本講習では、講義や鍵盤楽器の演奏を通して、西洋音楽（特に鍵盤楽器）における演奏法や解釈を深める。そして伴奏法等を考える。中学校・高等学校教科書で扱う合唱曲について、伴奏法を実践的に探究しますので、予め発表する課題曲の伴奏部分を準備したうえで参加してください。	中畑 淳（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	中止 令和2年7月6日(日)	30人	→受講票 →筆記道具 →五線紙 →課題曲の楽譜 →（ピアノ伴奏譜）	講義、実技	実技審査	可（楽譜を使用します）	予め発表する課題曲について、準備をした上で受講してください。課題曲については、6月中旬頃に別途発表します。
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校美術科教諭	S32 (2009 S032)	【選択】小学校における造形教育の意義と指導・評価について	小学校図工教育を主とする造形教育について、前半では新学習指導要領の背景となった教育観学力観をもとにその意義を講義する。後半ではそれを踏まえた実践的な指導と評価の方法について実技と鑑賞を通して検討していく。なお、講義・実技・鑑賞とも密閉・密集・密接を避ける方法で行う。幼小中連携の観点から、小学校に隣接する校種である幼稚園・中学校美術科教諭も可とする。	新井 浩（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月8日(日)	30人	・受講票 ・筆記道具 ・エプロンや前掛け ・ハンドタオル	演習	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭	S33 (2009 S033)	【選択】子どもの絵・画：表現と造形	子どもたちの発達段階に即した絵・画の教材作成や表現の意義を探ります。レッスン・エミリアや海外の視覚文化教育の現況から、美術教育の未来を国際的な視野から展望していきます。幼小連携の観点から小学校教諭も受講可とする。	渡邊 晃一（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月21日(土)	30人	・受講票 ・筆記道具	講義、実技	筆記試験	可	参考テキスト： 「絵画の教科書」 （日本文教出版社）
教諭	中学校美術科教諭 高等学校美術科教諭	S34 (2009 S034)	【選択】絵画（映像メディア含）、現代美術の実践と指導法	ARTの原義をもとに、M・I・Tという相互に関連するキーワードから、「絵・画」の意義を探ります。とりわけ美術解剖学を通して、人体を「見ること」「描くこと」について問いかけ、「絵画」という存在の持つ意義や美術教育の未来を国際的な視野から展望していきます。	渡邊 晃一（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月29日(日)	25人	・受講票 ・筆記道具	講義、実技	筆記試験	可	参考テキスト： 「絵画の教科書」 （日本文教出版社）
教諭	小学校教諭 中学校美術科教諭 高等学校美術科教諭	S35 (2009 S035)	【選択】美術科の立体的造形に関する意義と指導・評価について	中学校美術における立体的造形について、前半では新学習指導要領の背景となった教育観学力観をもとにその意義を講義する。後半ではそれを踏まえた実践的な指導と評価の方法について実技と鑑賞を通して検討していく。なお、講義・実技・鑑賞とも密閉・密集・密接を避ける方法をとって行う。小中高連携の観点から、中学校に隣接する校種である小学校・高等学校美術科教諭も可とする。	新井 浩（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月15日(日)	30人	・受講票 ・筆記道具 ・エプロンや前掛け ・ハンドタオル	講義、演習	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	中学校教諭 高等学校美術教諭	S36 (2009 S036)	【選択】鑑賞学習の目的と指導方法、評価のあり方について	今日の中学校および高等学校における美術教育のなかでも、「鑑賞」の役割を理解すると同時に、授業づくりの実践を学ぶ。また、学年に応じた「鑑賞」の目的と指導内容、評価のあり方に関する専門的知識の習熟を図る。	加藤 奈保子（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年9月5日(土)	20人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭	S37 (2009 S037)	【選択】小学校体育の最新理論と実際	近年の体育授業に関する研究動向について概説するとともに、新たな観点からの事例等の分析を試みる。このことを通じて、今後の体育授業で求められていることに関する考察及びそれらを反映した学習指導案の検討・作成を行う。	菅家 礼子（人間発達文化学類教授） ゲストスピーカー： 山本 秀和（福島大学附属小学校副校長）	福島県福島市	6時間	令和2年8月21日(金)	50人	・受講票 ・筆記道具 ・小学校学習指導要領（平成29年告示）解説体育編	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校体育科教諭 高等学校体育科教諭	S38 (2009 S038)	【選択】中高体育教諭向け 体育科教育の理論と実践1	体育科教育に関わる最近の知見について講義する。 本講義では、運動生理学、スポーツ社会学について扱う。担当者の専門分野からの視点を中心に、体育科教育の実践に関わる最新の知見を解説・指導する。小学校教諭も可。	講師が変更になりました。 川本和久（人間発達文化学類教授） 安田俊広（人間発達文化学類教授） 運沼哲哉（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月19日(水)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	
教諭	小学校教諭 中学校体育科教諭 高等学校体育科教諭	S39 (2009 S039)	【選択】中高体育教諭向け 体育科教育の理論と実践2	本講義では、ネット型「バレーボール」およびスポーツ医学を実施する。担当者の専門分野からの視点を中心に、体育科教育の実践に関わる最新の知見を解説する。小学校教諭も可。	小川 宏（人間発達文化学類教授） 杉浦 弘一（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年8月20日(木)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	
教諭	小学校教諭	S40 (2009 S040)	【選択】小学校家庭科セミナー	本講習内容は、小学校家庭科に関して、新学習指導要領の特徴や学習指導上の課題および教科内容の科学を学び、教科認識や学習指導力を高めることを目的として実施する。本年度は、家庭科教育学、食物学、住居学を専門とする教員及び学校外からのゲストスピーカーが実践的内容を含めながら講義等を行う。	中止	福島県福島市	6時間	令和2年9月12日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具 ・可能な人は、下記を持参してください。 ・小学校学習指導要領解説 家庭編（平成29年） ・小学校家庭科教科書（令和2年）。出版社はK社・T社いずれでもよい。	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校家庭科教諭 高等学校家庭科教諭	S41 (2009 S041)	【選択】中学校・高校家庭科セミナー「被服学」	この講習は、被服分野における教科専門の知識を深めることを目的としています。 主なテーマは「生活文化の継承について考える」とし、日本における衣服の変遷や和服の基礎知識および伝統芸能との関連等について解説します。 それらを踏まえて、これからの被服分野における生活文化の学習のあり方について検討します。 また、和風の小物づくりの製作実習を行います。	千葉 桂子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年9月5日(土)	6人	・受講票 ・筆記用具 ・裁縫道具一式（小学校で揃えるもので可）	講義、実習	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 栄養教諭	小学校教諭 中学校家庭科教諭 高等学校家庭科教諭 栄養教諭	S42 (2009 SO42)	【選択】中学校・高校家庭科セミナー「食物学」	この講習では、食物学の教科専門に関する知識を深めることを目的として、調理科学に関連する内容や、現代の日本の食生活状況、食育の進め方、味覚教育などについて、講義や実験などを交えながら解説します。味覚教育や食育に関心のある小学校の先生や栄養教諭の受講も歓迎します。	中村 恵子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月3日(土)	10人	・受講票 ・筆記道具	講義、実験	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校教諭	S43 (2009 SO43)	【選択】学び合う道徳授業の探究	1. 「考え、議論する」道徳科への転換の趣旨を解説する。 2. インテグレイティブ・シンキングによる道徳授業のあり方について解説する。 3. 西川純氏が提唱する『学び合い』の基本的な考え方について講義する。 4. 小学校及び中学校の新しい道徳科の学習指導案を作成する。	松下 行則（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月10日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義と質疑 応答を中心 に行う	筆記試験	可	『学び合い』について事前に情報収集しておくこと。 ※注：12/12開講の「【選択必修】学び合う道徳授業の探究」と同一内容になります
教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校教諭	S44 (2009 SO44)	【選択】事実に基づく授業研究と授業改革	授業を変えるために学校現場でできることは何かを、受講者の皆様と共に考えていきます。その際、これから求められる授業のあり方と授業研究の手法について近年の動向や研究知見、初等教育や中等教育における授業改革の実践事例を紹介いたします。授業経験の省察を通して、いかに授業を改善していくか、いかにして教師として学ぶかについて具体的に考えます。	坂本 篤史（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	中止 令和2年8月20日(木)	60人	・受講票 ・筆記道具	講義、グループワーク	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S45 (2009 SO45)	【選択】臨床心理学—発達障害と愛着障害—	近年、発達障害や愛着障害への関心が教育現場で高まりつつあり、アスペルガー症候群やADHDなどの診断概念が知られるようになった。本講義では、(1)自閉症スペクトラム、ADHD、LDを中心に発達障害の概念、特性について概説し、学校における教育的指導の実践について事例を示す。(渡辺) (2)愛着障害の概説および障害の理解の仕方を解説し、生徒や保護者との関わり方を学ぶ。(岸)	渡辺 隆（人間発達文化学類教授） 岸 竜馬（学校臨床支援センター准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月3日(祝・火)	100人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校社会科教諭、高等学校地歴公民科教諭	S46 (2009 SO46)	【選択】象徴天皇制の現在	象徴天皇制をめぐる現代の問題を憲法学の視座から検討する。具体的には、①象徴の意味と効果、②天皇・皇族の人権享有主体性、③皇位継承、④国事行為と公的行為、⑤皇室財政、⑥生前退位について、の順に取り扱う。	阪本 尚文（行政政策学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月23日(月)	30人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	不可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前においておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭  (小・中・高において生活関係科目を受け持つ方その他、ホームルーム・総合教育でSDG'sの取り組みへの言及を志向している方。単にご自身が消費者問題に関心を持たれていない場合でも構いません。)	S47 (2009S047)	【選択】学校における消費者教育：事例紹介と課題の提示	ここ数年、学校教育においては「消費者教育」の重要性が語られているほか、平成30年の成人年齢引き下げ決定に伴い、若者への消費者教育の推進が求められている。そこで本講習では、昨今若年層で問題とされている事例をいくつか紹介し、合わせて「消費者市民社会」の考え方を示すこととする。そうした内容から各受講者が果たしうる消費者教育を考えてもらい、自らが克服すべき課題へ気付くきっかけを提供したい。	中里 真 (行政政策学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和2年10月3日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可 (講習で配布した資料、自分のノート)	・講習中に受講者の意見を求める場合があります。事前に、新聞記事中などから気になるものがあれば切り抜きやコピー、メモなどを持参ください。 ・購入までは必要ありませんが、国民生活センター編『くらしの豆知識2020年版』(523円)を参考資料として挙げさせていただきます。 ・六法をお持ちの方は手元にあると便利です。
教諭	小学校外国語活動を教えている教師及び関心がある教師	S48 (2009S048)	【選択】外国語活動の実態、そして改善へ	小学校の先生は「英語に対する良い態度の養成」という目的のために、日々努力してきている。しかしながら、自身の英語力に対しては不安や疑問を抱いている先生が少なくない。そこで、①担当講師が2016-2019年に実施した、外国語活動に関する調査の結果を紹介すると共に、②先生が一人で、または外部支援者と一緒に教える場合で、授業をどう改善していくことが可能であるかについて、受講者の経験を交えながら討論し合いたい。尚、実際の授業で使える活動を紹介していきたい。	真歩仁一 しょうん (行政政策学類准教授)	福島県福島市	6時間	中止 令和2年8月23日(日)	15人	・受講票 ・筆記道具	講義、グループ討議、英語活動(参加)	筆記試験	可	受講者が小学校教諭である場合、自分の英語活動の実態を説明できるようにしておいて下さい。小学校の英語活動について、情報交換などが活発に行われることを期待しています。尚、講習者の研究HPは <a href="http://www.ipc.fukushima-u.ac.jp/~a085/">http://www.ipc.fukushima-u.ac.jp/~a085/</a> です。ご参照ください。
教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	S49 (2009S049)	【選択】地域経営モデル	経営は、企業のみならず様々な組織体で必要とされ、様々な舞台を対象とする。特に近年、対象とされている舞台が「地域」である。地域では、多様な組織が経営を実践し、生活に密接に関連しながら支えている。そこで本講習では、発見的手法や「まち学習」、景観学習、リビングリテラシーといった内容を取り上げながら、今後の「地域経営」を考える上で必要となる視点や、地域経営を学ぶ上で学校教育の役割を考え、実践することを目指す。	村上 早紀子 (経済経営学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和2年8月22日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校社会科教諭 高等学校公民科教諭 高等学校商業科教諭	S50 (2009S050)	【選択】中国経済・社会の現状と課題	経済のグローバル化が進む中で、中国が「世界の工場」として競争力を兼ね備え、「世界の市場」としても注目を集めています。しかしながら、現在中国が所得格差、環境汚染等の課題も抱えています。本講習では、現代中国経済・社会を観察し理解するための複数の分析視点を提示するとともに、統計資料および現地調査の結果から見えてくる中国の実情や、日本や米国、ASEANとの経済関係等について解説します。	朱 永浩 (経済経営学類教授)	福島県福島市	6時間	令和2年11月28日(土)	15人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験 (論述問題)	可	参考テキスト (1) 朱永浩編『アジア共同体構想と地域協力の展開』文真堂、2018年 (2) 朱永浩『中国東北経済の展開—北東アジアの新时代』日本評論社、2013年 (3) 平川均・石川幸一・山本博史・矢野修一・小原篤次・小林尚朗編『新・アジア経済論—中国とアジア・コンセンサスの模索』文真堂、2016年。

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前を知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S51 (2009 S051)	【選択】食と健康	食品は、生命を維持し活動するために必要なエネルギーや種々の栄養素を得る一次機能だけでなく、嗜好特性を左右する二次機能、そして、生体調節機能である三次機能を有している。日本は、生活習慣病への罹患者が増加を続けており、さらに超高齢化社会が急速に進んでいることから、健康への関心が高まっている。それに伴い、多くの情報が発信され氾濫し、消費者を混乱させている現状がある。時代と共に変化してきた食と健康の関係、更には安心・安全で健康的な食生活とは何かを様々な視点から科学的に正しく最新の知見を交えて解説する。	升本 早枝子（食農学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月14日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	不可	厚生労働省、農林水産省、消費者庁のHPにどのような情報が提供されているかを、見ておいてください。
教諭 養護教諭	教諭・養護教諭向け	S52 (2009 S052)	【選択】健康相談活動 (理論)	子どもの心身の健康に関して行う健康相談について、健康相談活動の概念と特質を理解し、健康相談活動をすすめるための理論と技法を習得する。特に、健康相談活動に関する基礎的な知識を得ること、健康相談活動の対象となる健康課題について理解することを目指す。	鈴木 ひろ子（人間発達文化学類非常勤講師）	福島県福島市	6時間	令和2年8月6日(木)	20人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	教諭・養護教諭向け	S53 (2009 S053)	【選択】健康相談活動 (実践)	子どもの健康問題の複雑化・多様化への対応について、具体的な事例を基に、その背景、対応のプロセスなどについて考察し、校内組織による実態把握、また家庭や地域、関係機関との連携について考える。中心テーマは、一般教諭による子どもの健康状態の把握法、養護教諭の職務の特質や保健室の機能を生かした、健康相談活動について、構造的な理解と知識技術を身に付け、子どもの心の問題に気づく相談活動の実践力を高めることに目標をおく。	鈴木 ひろ子（人間発達文化学類非常勤講師）	福島県福島市	6時間	令和2年8月12日(水)	20人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭	S54 (2009 S054)	【選択】自然の魅力を活用する保育技術	近年の子どもを取り巻く生活環境や保育環境を踏まえ、幼児期の自然体験活動の意義・必要性について理解を深める。また、北欧諸国の保育実践例を紹介しながら、実際のアクティビティを紹介し、自然の中での「子どもの気づきや学び」・「教材探求」・「安全管理」についての理解を深め、戸外遊びや園外保育で活かせる保育技術の向上を図る。	柴田 卓（郡山女子大学短期大学部 幼児教育学科）准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月18日(日)	40人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	参考テキスト『北欧スウェーデン発 科学する心を育てるアウトドア活動事例集』（2019）Carina Brage 著、西浦和樹（編訳）、北大路書房
教諭 養護教諭 栄養教諭	学校で防災教育に携わる教員向け	S55 (2009 S055)	【選択】防災教育	学校で行う防災教育について、指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、防災に関する様々な分野について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生（人間発達文化学類教授） 天野 和彦（うつくしまふくしま未来支援センター 特任教授） 瀬戸 真之（（公財）福島イノベーション・コースト構想推進機構課長代理）	福島県福島市	6時間	令和2年8月11日(火)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (システムコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時 の持込	その他 (事前知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 養護教諭 栄養教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭 栄養教諭	S56 (2009 S056)	【選択】学校の中のジェンダーを考える	学校は表面的には男女の平等を保障しているように見えますが、性差別を再生産するような事例も多くなっています。 1. 隠れたカリキュラム、2. ジェンダーへの気づき、3. 地域における男女共同参画推進拠点、4. テートDV、LGBTを考える、等をテーマに学校の中のジェンダー問題について考えます。教育におけるジェンダー問題への気づきと生徒へのジェンダー教育の必要性について理解を深めることをめざします。	千葉 悦子（放送大学福島学習センター所長・特任教授）	福島県福島市	6時間	令和2年11月14日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	講習の概要から判断して自己学習に努めてください。
教諭 養護教諭 栄養教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭 栄養教諭	S57 (2009 S057)	【選択】学校現場から考える多様な性と性的マイノリティ	LGBTなど性的マイノリティの子どもたちは、どの学校、どのクラスにもいる存在です。 しかし偏見や差別を恐れ、周りに相談できず悩みを一人抱えている当事者もたくさんいます。 多様な性についての理解を深め、「誰もが過ごしやすい学校」をつくるために必要なことは何か。 皆さんとともに考えていきたいと思います。	前川 直哉（教育推進機構 高等教育企画室特任准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年10月11日(日)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	不可	【参考テキスト】 石田に『はじめて学ぶLGBT基礎からトレンドまで』（ナツメ社、2019年） ※必須ではありませんが、初学者向けの参考テキストとして強く勧めます。
教諭	小学校教諭	S58 (2009 S058)	【選択】課題解決型ロボットプログラミング講座	STE(A)人材への需要の高まりやプログラミング必修化といった動向を踏まえ、チームでの議論やプログラミングやデータ分析、プレゼンテーションといった実践を通じて創造力やコミュニケーション能力、論理的なものの考え方を育む疑似授業を実施する。 また、民間企業の立場からプログラミングの必要性や期待の仕方、実社会での活用例（ロボティクス・AIの最新のトレンドについても講義を行う。）	村重 慎一郎（アクセンチュア株式会社ストラテジー&コンサルティング本部シニア・マネジャー） ゲストスピーカー： 福井 洋志（アクセンチュア株式会社テクノロジ・コンサルティング本部シニア・マネジャー） 出田 千寛（アクセンチュア株式会社テクノロジ・コンサルティング本部・マネジャー） 主屋 彩花（アクセンチュア株式会社テクノロジ・コンサルティング本部シニア・アナリスト）	福島県福島市	6時間	中止 令和2年8月29日	30人	・受講票 ・筆記道具	開講形態が変更になりました 講義、グループ討議、ワークショップ（実践）	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S59 (2009 S059)	【選択】青少年赤十字と学校教育	世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会、国家・世界のために奉仕し、世界の人人との友好親善を育成することの理解を目的とする。青少年赤十字についての理解を深め、実際に学校教育とつなげ、生かすことができることについて実践的に学ぶ。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授） ゲストスピーカー： 土屋 悦男（青少年赤十字東北地区賛助奉仕団） 木村 真一（青少年赤十字東南地区賛助奉仕団） 佐瀬 裕子（会津若松市立第二中学校教諭） 根本 裕之（学校法人松韻学園福島高等学校教諭）	福島県福島市	6時間	令和2年10月24日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	動きやすい服装で
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S60 (2009 S060)	【選択】日本の自然災害	地震、火山噴火、豪雨、洪水、地すべりなどの自然災害が頻発する現代の日本において、これらの災害が発生する詳細なメカニズムに関して、数多くの具体的な事例をもとで紹介する。また、現状の自然災害の対策も併せて紹介し、受講者とともに問題点を考えあう。	中村 洋介（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和2年9月26日(土)	50人	・受講票 ・筆記道具	講義	筆記試験	可	自然災害に関するテレビ番組などを講習前に見ていたけると幸いです。

※全講習、講習料：6,000円になります。

※同一講習名の講習は、重複して受講できません。（H31年度受講した場合も同様です。）

※会場（教室名）、スケジュール、持参物等を掲載した「受講案内」を準備がてき次第掲載します。「受付サービス」より各自でダウンロードし、必ずご確認ください。

※受講申込者が5名未満の場合は、開講しません。その際は、こちらからご連絡します。\*

【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (Y/F/M J-ド)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の開講形態	試験の方法	試験時の持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校 (国語) 教諭向け	S61 (2020 S061)	【選択】国語科セミナー (附属中学校学校公開)	次の4つの内容に基づき授業運営上の理論と実践のあり方を深く理解し、指導力の向上を援用する。なお、小中高連携の観点から小学校教諭も対象とする。①新学習指導要領を踏まえた国語科の授業作り、古典の授業作りに関する講義、②国語科の授業参観、③国語科の授業に関する事後研究会での意見交換、④大学の教員による国語科教育、古典教育に関する講義	井實 充史(人間発達文化学類教授) 澁澤 尚(人間発達文化学類教授) 国語科担当教員(附属中学校教諭)	福島県福島市 (附属中学校)	6時間	令和2年6月24日(水)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義、グループ討議	筆記試験	可	受付時間が下記のとおりに変更になりました。 8:10~8:30
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校 (数学) 教諭向け	S62 (2020 S062)	【選択】数学科セミナー (附属中学校学校公開)	次の4つの内容に基づき授業運営上の理論と実践のあり方を深く理解し、指導力の向上を援用する。なお、小中高連携の観点から小学校教諭も対象とする。①新学習指導要領を踏まえた数学科の授業作りに関する講義、②数学科の授業参観、③数学科の授業に関する事後研究会での意見交換、④大学の教員による数学科教育に関する講義	森本 明(人間発達文化学類教授) 数学科担当教員(附属中学校教諭)	福島県福島市 (附属中学校)	6時間	令和2年6月24日(水)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義、グループ討議	筆記試験	可	受付時間は8:15~8:45です。 講習スケジュールについての詳細は、附属中学校へお問い合わせください。 TEL:024-534-6442 http://www.ajh.fukushima-u.ac.jp/
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校 (英語) 教諭向け	S63 (2020 S063)	【選択】英語科セミナー (附属中学校学校公開)	次の4つの内容に基づき授業運営上の理論と実践のあり方を深く理解し、指導力の向上を援用する。なお、小中高連携の観点から小学校教諭も対象とする。①新学習指導要領を踏まえた英語科の授業作りに関する講義、②英語科の授業参観、③英語科の授業に関する事後研究会での意見交換、④大学の教員による英語科教育に関する講義	高木 修一(人間発達文化学類准教授) 英語科担当教員(附属中学校教諭)	福島県福島市 (附属中学校)	6時間	令和2年6月25日(木)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義、グループ討議	筆記試験	可	

中止

※全講習、講習料：6,000円になります。

※会場は福島大学附属中学校となります。

※受講申し込みは、福島大学ホームページの「教員免許状更新講習受付システム」からお申し込みください。

※講習の詳細につきましては、直接、附属中学校へお問い合わせください。